

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

4月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420(代) FAX 0968-44-0071(連携室直通)

新年度のスタートにあたり



山鹿市病院事業管理者 別府 透

桜花爛漫の候、日頃より格別のご厚情を賜り、心より感謝いたします。

4月に山鹿市病院事業管理者としての4年目を迎えました。石河院長、松本看護部長、入江新事務部長との協力体制のもと、「がん診療」、「高齢者医療」、「予防医療」を3本の柱として、職員一丸となって病院の活性化に取り組んでいます。

熊本県医療勤務環境改善支援センターの特別支援施設に選定され、現在は「医師の働き方改革」に引き続き、「看護師やメディカルの働き方改革」を進めています。医師の直接的なサポートが可能な特定行為看護師が計4名誕生し、麻酔、術後管理、創傷管理、薬剤投与等の領域で頑張ってくれています。

4月以降、20診療科、総職員数362名、常勤医師25名で診療を行っていきます。適正勤務と患者サービス向上を目的として、看護師5名、薬剤師2名を含む、15名の常勤正職員を増員しました。念願が叶い、泌尿器科の中村 圭輔医師、今藤 淳之助医師と眼科の古島京佳医師を、新たに常勤医師として迎えました。さらに整形外科の山口 裕介医師、樽美 備一医師と消化器内科の竹熊 梨祐医師を交代人事で迎えました。

山鹿市民医療センターは、がん、感染症、災害、救急、地域医療、研修医教育等の拠点病院です。201床の病院規模と比較して、責任が多岐にわたるのが特徴といえます。そういう中で、5年間で新入院患者数は

年間2,300名から2,800名に、救急車受け入れ台数は1,000台弱から1,500台に増加しています。

昨年5月25日(土)に、山鹿市誕生20周年を記念して、第6回市民公開講座「地域の未来に向けての「健幸都市」と「病院」づくり、を開催しました。「健幸都市」とは健やかで幸せな都市(まち)という意味の造語になります。データサイエンス・AIを用いた公的病院の研究がご専門の宮崎産業経営大学の川島秀樹先生と熊本大学の改革を積極的に推進しておられる熊本大学長の小川久雄先生の特別講演を拝聴しました。10月5日(土)には、第7回市民公開講座「山鹿でできる胆道がん・膵がんの診断と治療」を開催しました。増えつつある二つのがんの予防、診断に加えて内視鏡や外科手術による治療が当センターで可能であることが共有できました。いずれも200名の入場者があり、大盛況でした。さらに本年3月15日(土)には、「日本医療マネジメント学会 熊本支部学術集会」を開催しました。学会のテーマは、「地域の未来に向けての病院づくり、Yes, we can!」としました。特別講演やパネルディスカッションを含めて、61演題の発表があり、230名超の出席者数でした。このようなイベントを通じて、地域のみなさまとの交流を深め、当センターのactivityを発信していきたいと考えています。

選定医療費の誤徴収の問題では皆さまにご迷惑をお掛けしましたが、返済業務は順調に進んでいます。引き続き、「笑顔があふれる病院」を目指したいと考えています。患者さんの病気が治って笑顔、苦痛がとれて笑顔、職員が笑顔で挨拶、笑顔で仕事、などがキーワードです。今後とも、ご指導、ご支援の程をよろしく願います。

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

- 新年度のスタートにあたり…………… P 1
- 院長挨拶・事務部長退任挨拶…………… P 2
- 新任医師挨拶…………… P 3
- 2024年度公開特別講演会…………… P 4
- 退職医師紹介・第60回公開特別講演会のご案内… P 5
- 常勤医着任のお知らせ…………… P 5
- 外来担当医表(4月)…………… P 6

院長挨拶



新年度を迎えて

院長
石河 隆敏

令和7年度を迎え、新たな環境で新たなメンバーとの日々を始められた方も多いことと思います。

さて、医療界だけでなく、社会全体が新型コロナウイルスの影響が大きかった時代から次のステップに移行しつつある状況です。昨年は診療報酬のトリプル改定の中、様々な課題や懸案に対して全職員が各々の立場で取り組み、その変化に対応することで病院としても少しずつでも前進できたのではないかと考えています。

本年は新山鹿市が誕生して20年を迎える年となり、「健幸都市」としての地域中核病院である当セ

ンターの役割もますます高まっています。一方、高齢化、人口減少など日本全体の問題はより顕著なものとなり、社会の変化に対応してこれまで通りのやり方について考えるべきタイミングでもあります。過去のデータを活かしつつ、現状の課題については視点を変え、柔軟な発想で取り組める新年度にしていきたいと思っています。

今後も当センターの基本理念である「地域住民の生命と健康への貢献」を継続しつつ、当センター職員と地域の皆様で協力し、さらなる向上を目指したいと思っています。

新年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

事務部長退任挨拶



事務部長
木村 隆男

この度、3月末日をもちまして山鹿市民医療センター事務部長を最後に定年退職いたしました。

令和5年4月に山鹿市役所からの出向で山鹿市民医療センター事務部長を拝命し、2年間という短い期間ではありましたが、事務部門で業務に取り組ませていただきました。

働きやすい職場環境の構築に努めながら、診療部門のバックアップを行い地域の皆さまから信頼される病院づくりを目指して取り組んできたつもりではございますが、病院関係の業務は初めてで、戸惑うことが多く至らぬ点多々あったことと思います。

そんな私に対して、地域の先生方をはじめスタッ

フの皆さま、病院事業管理者の別府先生、院長の石河先生ほか市民医療センター職員の皆さまに支えていただいたこと、それから多くのご指導・ご助言をいただいたことに、厚くお礼申し上げます。お陰をもちまして何とか乗り越えることが出来たのではないかと感じております。本当にありがとうございました。

今後は一市民として、健康診断や病気の治療などでお世話になることもあるかと思しますので、その際はよろしくお願いいたします。

最後になりますが、山鹿市民医療センターがこれからも地域の中核を担う自治体病院として、市民の皆さまから愛されながら益々発展していきますこと、更に、別府病院事業管理者をはじめ、医療センター関係職員の皆さまの益々のご活躍を祈念申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

新任医師挨拶



泌尿器科 中村 圭輔 先生

4月より赴任いたしました泌尿器科の中村圭輔と申します。
熊本大学病院とその関連病院で研鑽を積んでまいりました。

当センター泌尿器科ではしばらく非常勤医師による外来診療のみとなっていました。このたび常勤2名が配属となり入院診療を再開することとなりました。手術につきましても準備ができましたら少しずつ施行していく予定です。

排尿障害、悪性腫瘍、結石、感染症など様々な泌尿器疾患の診療につきまして地域の皆様のご期待に添えるよう努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



泌尿器科 今藤 淳之助 先生

2025年4月より赴任することになりました泌尿器科の今藤淳之助と申します。熊本大学病院泌尿器科に入局後、大学病院の他、八代の熊本労災病院に勤務しておりました。

2025年度より新体制での始動となり、日常で感じるような排尿障害から、前立腺癌・腎癌・尿路上皮癌などの悪性疾患まで幅広く診療に携われればと存じます。特に山鹿の患者さんの訴えに添えるような泌尿器科医療を提供出来ますよう努めてまいります。

スタッフの方々も最初は慣れない泌尿器科診療に戸惑うことがあるかもしれませんが、何かありましたら気軽にお声掛けいただければ幸いです。



消化器内科 竹熊 梨祐 先生

2025年4月より消化器内科に赴任いたしました竹熊梨祐と申します。2016年に大学卒業後、熊本赤十字病院で内科一般を研修し、その後、消化器内科の診療に従事してまいりました。昨年は熊本大学病院に勤務し、内視鏡治療の経験を積ませていただきました。

これまでの経験を活かし、地域のニーズに合わせた治療を提供できればと考えています。山鹿地域の医療に貢献できるよう精進いたしますので、何卒、よろしくお願いいたします。



整形外科 樽美 備一 先生

2025年4月より整形外科に赴任することになりました、整形外科の樽美備一と申します。

熊本大学整形外科に入局し、熊本大学病院のほか、熊本赤十字病院、熊本再春医療センターなどで勤務しておりました。診療は、整形外科一般、外傷を中心に経験を積ませていただきました。これまでの経験を生かし、山鹿地域の医療に貢献できればと考えております。

患者さんに寄り添った医療を提供できるよう、頑張っていきますので、何卒宜しくよろしくお願いいたします。



整形外科 山口 裕介 先生

2025年4月より整形外科に赴任することになりました、山口裕介と申します。熊本大学整形外科に入局後、熊本大学病院、人吉医療センター、熊本中央病院、熊本再春医療センターで勤務してまいりました。山鹿は学生のときに実習でお世話になって以来になります。

皆様からの信頼を得られるように診療に取り組み、微力ながら山鹿地域の医療に少しでも貢献できるように努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



眼科 古島 京佳 先生

4月から眼科医として勤務させていただく古島京佳と申します。

前任地は上天草総合病院で、白内障手術や一般外来を中心に、3年間勤務いたしました。

山鹿地域は熊本県内でも大好きな都市のひとつです。小さい頃あんずの丘で陶芸体験をしたことや学生時代米米惣門ツアーに参加したこと、矢谷渓谷でのキャンプなどたくさんの思い出があります。木屋本店の甘酒、彩座の馬重、一口灯笼もなか、アルカリ性のとろけるような泉質、山鹿の好きなものをあげると枚挙に暇がありません。

どれも山鹿地域の皆様の健康あってこそのものだと思ひます。

一年半ぶりの眼科常勤体制で、様々ご迷惑をおかけするかもしれませんが、山鹿地域の皆さまの健康のため、尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。

2024年度公開特別講演会

2024年度には、熊本大学より3人の教授をお招きして医療研修センターにて公開特別講演会を開催しました。

第57回公開特別講演会

2024年4月12日(金) 19:00～

熊本大学大学院 生命科学研究部

代謝内科学分野 教授 窪田 直人 先生

「2型糖尿病の病態と薬物治療」

参加人数：会場…41名 Web…10名

東京大学から令和5年に熊本大学の代謝内科学分野に赴任された窪田教授から糖尿病、代謝機能異常に関する最新の知見を紹介いただきました。

ビッグデータを使用した統計解析、熊本の糖尿病患者の現状などのわかりやすい話題から始まり、専門であられる肝疾患と糖代謝異常の分子生物学的な研究、新薬の動向など多岐にわたるトピックのご説明がありました。現代におけるメジャーな疾患であり、増加傾向にある糖尿病について新たな視点と深い洞察を含めた解説をいただき、大変有益な講演となり、深く感謝いたします。



第58回公開特別講演会

2024年10月18日(金) 19:00～

熊本大学大学院 生命科学研究部

消化器外科学分野 教授 岩槻 政晃 先生

「腫瘍外科の往古来今」

参加人数：会場…34名 Web…12名

令和6年7月に熊本大学の消化器外科学講座に第2代教授として就任されたばかりの岩槻教授から貴重でフレッシュな講演をいただきました。

ご自身の外科医としての歩み、膨大な研究とその成果、知財の創出、最新の外科治療まで様々な分野にわたり、広く、深いお話を賜りました。消化器外科医として臨床、研究、教育に力を尽くそうという志、外科医としての熱いメッセージを若き次世代の教授から語っていただき、多くの聴衆に感銘を与えたものと思います。今後ともご教示、御指導の程よろしくお願い申し上げます。



第59回公開特別講演会

2024年11月8日(金) 19:00～

熊本大学大学院 生命科学研究部

産婦人科学分野 教授 近藤 英治 先生

「産婦人科医療の現状と課題」

参加人数：会場…31名 Web…8名

近藤先生には産婦人科学について、女性を生涯にわたり支援する診療科としての役割とその領域の診療特性についてわかりやすく解説いただきました。

豊富なキャリアの中で全ての領域に関わってこられた近藤先生はいずれにも精通されており、領域ごとの診療の現状や方向性についてもご説明いただきました。医師不足が表在化する中で熊本県において多くの取り組みを執行されており、後進の育成に情熱を傾けられていることが伝わって参りました。今後の教室の発展を強く期待させる内容であり、現状の認識を深めることができました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



(文責：院長 石河 隆敏)

退職医師紹介

・中山 智子	医師	診療科：循環器内科	役職：循環器内科医長
・竹野 洋司	医師	診療科：消化器内科	役職：消化器内科医長
・中原 達秀	医師	診療科：整形外科	役職：整形外科医長
・井手 淳之介	医師	診療科：整形外科	役職：整形外科医長
・木山 優	医師	診療科：眼科	役職：眼科医長

山鹿市民医療センターでのご勤務
ありがとうございました。
皆さまの今後のご活躍を
お祈り申し上げます。



第60回公開特別講演会のご案内

(日本医師会生涯教育講座 1単位)

取得カリキュラムコード 番号・コード名
73. 慢性疾患・複合疾患の管理

下記により第60回公開講演会を開催いたします。
多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

鹿本医師会会長 幸村 克典
山鹿市病院事業管理者 別府 透

記

日時：令和7年4月18日(金) 19:00～
形式：ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)
会場：オンライン参加 / Zoomミーティング
会場参加 / 山鹿市民医療センター1階医療研修センター
演題：「乳癌診療の最近の進歩と地域医療」
司会：山鹿市民医療センター
病院事業管理者 別府 透 先生
演者：熊本大学大学院 生命科学研究部
乳腺・内分泌外科学分野 山本 豊 教授
参加費：無料

【参加要領】 下記参加URL、又は参加QRコードからご参加ください。

(参加URL) : <https://zoom.us/j/93818166463>

(参加QRコード) ⇒

ミーティング ID : 938 1816 6463

パスコード : 239002



※ミーティングに参加される際の【名前】欄
には、必ず「氏名」と「医療機関名」をご入力ください。
※快適にご視聴いただくため、イヤホンやヘッドセット
のご使用をお勧めいたします。

お問い合わせ先 📍 山鹿市民医療センター

地域医療連携室 水田、西田

TEL:0968-44-2185 FAX:0968-44-0071

※共催：鹿本医師会

山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

常勤医着任のお知らせ

これまで泌尿器科と眼科では非常勤医のみで対応してまいりましたが、4月より常勤医が着任いたしました。これにより、より一貫性のある診療と患者さんへのサポートをお届けできる体制が整いました。今後ともよろしく願いいたします。

外来担当医表

診療科名	月	火	水	木	金
泌尿器科	中村 圭輔	中村 圭輔	今藤 淳之助	神波 大己 教授 (非常勤医)	中村 圭輔
眼科	手術	特殊再来のみ	古島 京佳	古島 京佳	古島 京佳(午前) 非常勤医(午後)

外来担当医表

4月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※古川 嗣大	※赤池 公孝	※後藤 英介	—	※後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	※宮本 英明
消化器内科	中垣 貴志	竹熊 梨祐	本原 利彦	中垣 貴志 竹熊 梨祐	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	※中山 智子 清水 博	清水 博 大庭 圭介	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	横田 秀峰 樽美 備一 山口 裕介	工藤 智志 湯本 みずほ 樽美 備一 / 山口 裕介	手術 (担当医)	工藤 智志 横田 秀峰 湯本 みずほ	手術 (担当医)
外科	別府 透 石河 隆敏	手術 (担当医)	別府 透(新患のみ) 石河 隆敏 増田 稔郎 / 辛島 龍一	手術 (担当医)	別府 透 増田 稔郎 辛島 龍一
乳腺外科(予約制)	—	※富口 麻衣	—	—	—
泌尿器科	中村 圭輔	中村 圭輔	今藤 淳之助	※神波 大己 教授	中村 圭輔
小児科	小澄 将士	小澄 将士	小澄 将士 (午後：予防接種)	小澄 将士(午前) ※石井 真美(午後)	小澄 将士
*小児科の午後は、16:00受付終了となります					
耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
眼科(予約制)	手術	特殊再来のみ	古島 京佳	古島 京佳	古島 京佳(午前) 非常勤医師(午後)
産婦人科	非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	※片渕美和子(午後) (受付13:00~16:30) 婦人科・思春期・更年期	—	非常勤医師(午前) ★非常勤医師(午後) (受付14:00~16:00)	非常勤医師 (午前)
緩和ケア内科(予約制)	—	堀 和樹	—	堀 和樹	—
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	泌尿器科医(午前) 吉岡 明子(午後)	吉岡 明子	大庭 圭介(午前) 清水 博(午後)	奇数週：担当医 偶数週：吉岡明子	外科医(午前) 消化器内科医(午後)
健診	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂	高木 茂

※ 非常勤医師です。 ★ 第2、第4のみ診療となります。

◎当日の受診に関する相談を除くお電話は、平日14時から17時までが受付となります。

特殊・専門外来【予約制】

4月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法	担当医	毎週 火曜・水曜	各診療科
	※宮本 英明	毎週 金曜 (がん薬物療法専門医)	
禁煙外来	坂田 和子	毎週 月曜 (午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜 (午後)	
小児科予防接種	小澄 将士	毎週 水曜 (受付時間13:30~16:00)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜 (午後)	Bブロック
PEG外来	担当医	毎月 第2水曜 (午後)	
セカンドオピニオン外来	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎急患の場合は、この限りではありません。

ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。

◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

 山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420(代)
 FAX 0968-44-0071(連携室直通)
<http://yamaga-medical-center.jp>